

学友会ニュース

発行：
大阪行岡医療
専門学校長柄
校放射線科学
友会
本部広報部

本部広報部より

学友会会員の皆様へ

イベントに参加しませんか！

学友会は大阪行岡医療専門学校長柄校放射線科の卒業生の親睦と交流、そして技術の向上を目的として発足しました。

学友会は発足当初、学校の所在地の都合や卒業生の就職先の分布、活動拠点の都合で関西、特に大阪を中心に活動せざるを得ませんでした。しかしながら、今日では卒業生は全国に点在し、日々の業務と技術の向

上に頑張っています。そこで学友会としてもグローバルな視点を持ち、全国にいる卒業生の結束を高め、情報提供と意見交換の場を提供することを求められるようになりまし。

また、地方にいて学友会主催の講演会に参加できない方、業務等の都合で講演会に参加できなかった方、これまで学友会の活動に参加したことのない方に学友

会の活動の案内とその報告を行うことを求められてきました。このような潮流の中、平成十八年に学友会ホームページが発足しました。発足から十余年、会員の皆様ののおかげでアクセス数も伸び、活動の幅、活動のすそ野も広がってきたように思います。

学友会の主催する学術講演会についてはホームページを見て頂ければ開催の日時と場所がわかりますし、参加記ではその場の雰囲気と参加者の生の感想などを聞くことが出来ます。また、学友会主催するイベントや技師会学術大会に合わせた同窓会の案内、参加申し込みの受け付け等も出来るようにしています。

昨年は山口県下関で開催された技師会学術大会に合わせ、下関で開催しました。この会には山口県に在住される同窓生とも触れ合うことが出来、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。今年は埼玉県大宮で技師会学術大会が開催されますのでそれに合わせて同窓会を開く予定にしています。埼玉県近郊にいます方、技師会学術大会に参加予定の方は是非とも同窓会にも参加してください。

学友会では定期的に学友会ホームページにアクセスしない方のためにホームページの更新をメールマガジンという形で案内するサービスも用意しております。このメールマガジンは登録

あなたの居場所を教えてください

学友会からの連絡が自分の所には全く来ないとお叱りを受けることがあります。

でもね、卒後あなたの居場所がどこなのかわからないとお知らせしたくてもできないんです。

各講演会への参加やメールマガジン登録など、あなたからのアクションを！！

QRコード
学友会HPへ



本部長よりご挨拶

初春の頃、学友会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は学友会活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。役員を代表いたしましてお礼申し上げます。

早いもので、本部長職をさせて頂き二期四年が経とうとしております。

昨年の事業報告といたしましては、兵庫、奈良、京都、滋賀、大阪各支部の学術講演会及び総会へ参加いたしました。各支部とも活発な学友会活動を企画・運営して頂いております。平成三十年十月には支部共催学術講演会が開催

され、多数の会員の皆様にご参加頂きました。

また、平成三十年九月には日本診療放射線技師会学術大会に併せ、山口県にて同窓会を開催させて頂きました。開催に際して山口県診療放射線技師会 三輪光良会長にお力添えを賜り感謝申し上げます。また、三輪会長には学友会山口県支部の立ち上げをお願いして参りました。

十一月には大阪府診療放射線技師会 創立七十周年式典において、大阪行岡医療専門学校 放射線科学友会に会長賞が授与されました。

学友会の今後の目標といたしましては会員名簿の整理をしていきたいと考えております。

若い世代に引き継げるように各支部役員・本部役員一同頑張つてまいりますので皆様のご協力をお願いいたします。今まで学友会の活動に参加されていない方も、このニュー

スが目に留まれば是非参加してみてください。同級生などとの再会、新しい出会いが待っていると思います。

最後になりましたが、昨年十月二十一日に学友会大阪府支部会長、本部長を歴任された下垣和久先生がお亡くなりになりました。学友会本部の再構築、並びに各支部の立ち上げにご尽力され、学友会に大きな功績を残して旅立たれました。ここに哀悼をお祈りいたします。

学友会本部長

三菱UFJ銀行健康センター

中島太平
(昭和六十二年卒)



本部広報部・ホームページ
委員会委員長

関西医大総合医療センター
東辻泰孝
(昭和六十二年卒)



京都府支部 新会長ご挨拶

昨年八月より、学友会京都府支部の会長に就任することになりました岩崎和幸と申します。就任後は、まだこれといって何もしませんが、少しでも学友会の発展になるように頑張っていきたいと思えます。

簡単ですが自己紹介を兼ねて私の経歴を紹介します。昭和五十六年（ルビーの指輪が流行っていた年）九州の田舎の高校を卒業し夜間部に入學しました。入学後は住むところが決まっていなかったため、大阪で兄貴が居候しているアパートにお世話になりました。その後、学校の紹介で京都の病院を紹介してもらい、そこで働きながら学校に通いました。職場には学校の先輩が数人いて働きやすい職場で学校も無事に卒業することが出来、同じ病院で働いていましたが、縁あって今の病院に転職し現在に至ります。



岩崎和幸
(昭和五十九年卒)

す。年に一回ぐらいのペースで開催したいと思っています。昭和五十九年の秋卒業や同じ年代の方、現在、十人ぐらいですが、気軽に酒を飲んだり、ゴルフを楽しんだりしています。もしおられましたら、ご連絡ください。

最近卒業生も少なくなっており、学友会も若い方が少なくなっています。同じ年代だけでなく、縦のつながりも必要な時があると思います。同じ学校の卒業生ということで相談しづらいことも言えるのでは？

数十年前に会う同窓会も楽しいですよ。

京都では毎年七月頃に講演会を開催しております。女性の方も多く卒業されていますが、人数が少なく困っています。是非、参加をお願いします。

京都府支部会長
十条武田ハビリテーショ
ン病院

兵庫県支部より

兵庫県支部では、毎年五月に総会及び講演会を開催しております。今年度は第十五回となる総会・講演会を昨年五月二六日に三ノ宮にて開催しました。

講演会では、テーマを「新しい視点で一歩先へ！」と題して四演題を学友会メンバー、外部講師をお迎えして講演いただきました。

一般撮影の新しい視点から見た撮影は今までの基本撮影方法の概念を大きく変える刺激的な内容だったと思います。また、技師の業務である被ばく管理と、特別講演での鍵谷先生の講演は今後の技師業務のあり方の大きな転換期であることをご教授いただきました。新しい視点で大変刺激になった講演会であったと思っております。

来年度（2019年）も五月二五日に兵庫県支部として第十六回の総会・講演会を開催する予定です。是非とも兵庫県の学友と共に、他支部の学友の皆様のご参加を心よりお待ちしておりますのでよろしくお願い致します。

また、兵庫県支部としては、本部活動である日本診



前田実夫
(昭和五十二年卒)

療放射線技師学術大会での同窓会や秋に行われます支部共催学術講演会への協力、また各支部開催の総会・講演会への参加、ホームページ委員会への支援など、積極的に支援してまいりますので、来年度も何卒よろしくお願い致します。

兵庫県支部会長
恒生病院

同窓会に参加して

学友会の皆様初めまして。平成十一年卒業の三輪慎治と申します。

この度山口県下関で行われた第三十四回診療放射線技師学術大会に合わせ開催された大阪行岡医療専門学校長柄校2018年同窓会in下関に出席させていただきました。

これまで同窓会が開催されているのは知っていたのですが、なかなか予定が合わず参加することが出来ませんでした。



三輪慎治
(平成十一年卒)

会場に着いてみると県内の先輩方も数名参加されて不安なものはいつの間にか消え、諸先輩方の武勇伝や堂中先生の〇〇な話などで大変盛り上がりしました。卒業して約二十年、地元山口にどっぷり浸かりきっていたので飛び交う関西弁がとても懐かし、学生の頃を思い出したところの活力をいただきました。

今後も全国各地で開催される同窓会に予定を合わせて参加できるようにしたいと思っています。

最後になりましたが、学友会会員皆様の更なる活躍と会がますますのご発展を祈念申し上げます。

柴田病院

2018年同窓会 in 山口 会場風景



講演を終えて一言

今回、学友会兵庫支部で初めて講演をさせて頂き、幹事様として参加していただきました会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

整形外科に勤務して、今更ではございますが一般撮影の難しさや奥の深さ、そして、おもしろさを日々感じながら常に進化し続けることを心がけており、その「心がけている」事を今回お話させていただきました。

前回、大阪府支部の講演会で「触察」について話しをしましたが、今回も同じテーマとさせて頂いたと思います。

一般撮影に関わらず技師が提供する画像において、再現性を重視することで画像診断の手助けに貢献できると考えます。その質を上げるため、同じ事を繰り返す日々を送るのではなく、常に疑問を抱き努力を惜しまぬ技師を目指し行岡卒業生として成長できたと考えています。

さて、今回は「視点を交える」をテーマにした勉強会に参加させていただきましたが、まさに今、一般撮影技術を変える時期に来ていると感じています。未だに教科書などでは数字や角度に依存された撮影ポジションが表現されているのを目にします。臨床で必要

※高倉氏には第十五回兵庫
県支部総会・講演会で
「一般撮影の視点を変える
（計測から触察（撮）へ）」
のご講演を頂きました。



ひろクリニック 画像部
高倉 基
(平成十七年卒)

となるのは、個体差に柔軟な対応ができる技術です。複雑化せず全ての技師が理解できる教育方法が「触察」という分野にヒントが隠されているのではないのでしょうか。今後、国家試験内容にも変化が起きていることを密かに期待しています。

今年卒業された皆様やまだ経験の浅い方々にとつては、先輩の意見はとても貴重なものでしょう。しかし、固定概念に捕らわれていないフレッシュな皆様の意見も貴重な宝です。その新しい考えが「視点を変えて一歩さきへ」に繋がる事となるでしょう。

大阪府支部

大阪行岡医療専門学校長柄校放射線科学友会 大阪府支部学術講演に参加させていただきました。

教育講演では、大阪国際がんセンターの谷口 真先生より「治療のイロハ」について放射線治療の基礎のお話をいただきました。わかりやすく話して下さい、学生時代の授業と数ヶ月の実習の経験しかなく放射線技師としても目の浅い私でしたが、より理解を深めることができました。

次に、大阪重粒子線センターの石居隆義先生より「重粒子線装置の概要について」の講演を聞かせていただきました。現在、重粒子線がん治療施設は国内に22カ所あるのに対して重粒子線装置は6ヶ所のみだそうで、装置についての説明もスライド写真もとても貴重なものばかりでした。

特別講演では、大阪重粒子線センターの茶谷正史先生より「これからの重粒子線治療」についての講演を聞かせていただきました。重粒子線治療について、X線と電子線では治療困難ながんに対しての効果などのお話していただきました。重粒子線はブラッグピーク特性をもつことから、有効に扱えば治療効果も高い反面扱いが難しく、技術と知識が必要なのだと感じました。

今回、放射線技師となり初めて講演会に参加させていただきましたが、貴重なお話を聞けるだけでなく、講演後の質問での対話など先輩たちの活気を直に拝見し、私も将来こうなりたいと強く思いました。

牧整形外科病院 的野 優作 (平成 28年卒)



兵庫県支部

今回、第15回兵庫県支部総会・講演会に参加させていただきました。

「計測から触察（撮）へ」の演者である高倉先生には以前より大変お世話になっており、「触撮」というワードは以前から知っていたが、今回の講演で更に分かり、そして今後も活かせる事ができると感じた。

一般撮影において重要な物の一つとして「再現性」がある。これを施設内で複数の技師によって行っていく事は非常に難しい。例えば肩関節の角度や肘や膝関節の側面撮影などが思いつく。教科書的な数値や目視での撮影は必ず個人差が出てしまう。それを打開していく一つの方法として触撮が有用であると考えている。

患者に触れるという事や関節の構造を別視点から学び直すなど色々な壁が多い。再現性と言う最も重要である課題を施設の複数の技師でクリアしていく為には触撮を理解し実践していきたいと思う。

野瀬病院 大山 拓 (平成 25年卒)



2019年 学術講演会のご案内

- | | |
|------|--------------------------|
| 4/6 | 大阪府支部学術講演会 |
| 5/25 | 兵庫県支部総会・学術講演会 |
| 6/22 | 滋賀県支部総会・学術講演会 |
| 6月 | 京都府支部総会・学術講演会 |
| 未定 | 奈良県支部学術講演会 (叩等でお知らせ致します) |
| 7月 | 放射線合同交流会 (8月開催の場合もあり) |
| 9/15 | 2019年同窓会 in 埼玉 |
| 11月 | 支部共催学術講演会 |

あいつ どうしてるかな？
いつでも Webで逢えます！



講演は卒後各分野で活躍中の学友が中心に発表してますよ！
日付は予定です。詳細は学友会叩をチェックしてください。

京都府支部

京都府支部学術講演会に久しぶりに参加させて頂きました。

特別講演ではロコモティブシンドロームや立位撮影の必要性など、整形外科医が求めている膝関節の画像と撮影法について詳しく教えて頂きとても勉強になりました。

その後は、学生時代の恩師や以前にお世話になった先輩、初めてお話しする方々との情報交換会。普段お会いする機会のない方々と食事をしながら交流を深めることができました。

頑張っている後輩や同級生、先輩方と接することはとても刺激になります。より一層情熱をもって日々の業務に取り組もうと思いました。

最新の講演内容と学校の近況、幅広い世代との意見交換ができるのは学友会ならではの考えます。次回は友人や後輩も誘って参加しようと思います。

京都九条病院 吉永 健二(平成 13年卒)



滋賀県支部

平成 30年度滋賀県支部総会・学術講演会に参加しました。私の性格ではこのような類いの会には参加することは少ないですが、私の勤務する施設には行岡の卒業生が多いこと、また、臨床実習生を受け入れており、卒業後の進路を聞きたいと思える限り参加しております。

今回の学術講演は心電図に関する内容でした。心電図は学校で詳しく習うものではありませんが、日常業務でCT、Angioを担当している私にとっては目にしない日はないほどです。そのため、心電図を完璧に読めなくても、何となく分かる程度にはなりたいと思い参考書等で独学しては挫折を繰り返していました。そのような中途半端な知識しか持ち合わせていない状態でも基礎から丁寧に教えて頂けると少しは理解が深まったように思います。

特に、冠動脈CTAのVR画像と 12誘導心電図の電極位置を対比しながらの説明は参考書の文字で読むことに比べ格段に分かりやすかったです。

最後に非常に役に立つご講演を頂いた姫路循環器病センター北野先生ありがとうございました。

滋賀県立総合病院 亀井 大志 (平成 19年卒)



奈良県支部

1月 13日、新年会が開催されました。

私はNEC定年退職後、診療所で 10年勤務し、そこも昨年退職に至りました。不思議なご縁で岡本先生と出会い、話していく中で河村先生をご存じで、私と同級生なのでよろしく伝えて下さいとお願いしました。

その後、学友会奈良県支部の新年会に誘われ、30年ぶりに河村先生とお会いでき、大いに盛り上がり、美味しい料理をいただいて心から感謝しております。5月の総会にも参加し、大いに楽しみました。有難う御座いました。

飯田 弘

日本医学技術学校レントゲン科 昭和 44年卒業

日本医学技術学校放射線専攻科 昭和 46年卒業



大阪行岡医療専門学校長柄校 放射線科学友会ニュース 第 3 号

発行：大阪行岡医療専門学校長柄校

放射線科学友会 本部広報部

発行責任者：中島 太平

本部事務局：大阪行岡医療専門学校長柄校
放射線科内

ホームページURL：

<http://www.yukioka-kinki-gakuyukai.net/>

本部・支部会長のご案内

	名 前	勤務先
本部長	中島 太平	(三菱UFJ銀行健康センター)
大阪府支部	伊泉 哲雄	(市立総合医療センター)
京都府支部	岩崎 和幸	(十条武田リハビリテーション病院)
兵庫県支部	前田 実夫	(恒生病院)
滋賀県支部	猪飼 猛	(済生会滋賀県病院)
奈良県支部	山本 高広	(山の辺病院)
和歌山支部		
準備中	鹿児島支部・広島県・香川県・山口県	